

2020年2月28日

日本ストライカー、**K2M** 社事業を統合 脊椎疾患治療製品の増強で領域リーダーを目指す

医療機器メーカーの日本ストライカー株式会社（以下日本ストライカー）は、日本メディカルネクスト株式会社を総代理店として株式会社サージカル・スパインが日本で販売を行っていた米 **K2M** 社の事業を移管し、2020年3月1日から同製品の販売を開始する。なおこの事業統合は、日本ストライカーの親会社である米ストライカー社が、**K2M** 社の買収を2018年11月に完了したことを受けたものとなる。

**K2M** 社は脊椎固定治療に特化したインプラントメーカーとして成長してきた。小児や若年の女性に多く見られる脊柱側弯症の治療のため、皮膚表面に影響しないよう平坦な形状を持つスクリューヘッドや、従来の円柱形からレール形に変えることで成長期においても脊椎の矯正力を維持するロッド（スクリューに装着される金属棒）など、独創的な脊椎治療製品を多く開発・提供している。

日本ストライカーは、多様な医療機器を取り扱っており、整形外科領域は主力分野の一つとなっている。今回の事業統合を通じて、**K2M** 社の製品が当社のこれまでの脊椎領域での経験や実績に加わることで、複雑な脊椎病変の治療や低侵襲の脊椎手術などの幅広い選択肢を医療現場に届けることができ、医療従事者や患者により一層貢献することが可能となる。

以上